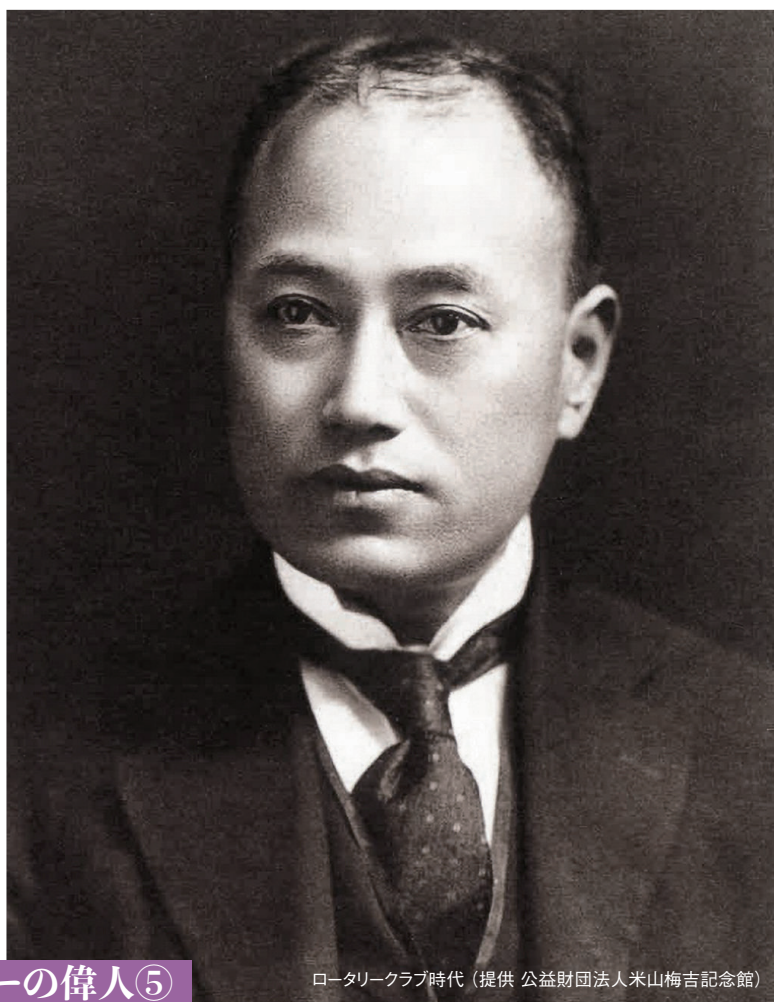


月

Gessin
GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



10月号 No.5
OCTOBER
2023

ロータリーの偉人⑤

ロータリークラブ時代 (提供 公益財団法人米山梅吉記念館)

Umekichi Yoneyama

日本初のロータリークラブ「東京ロータリークラブ」の設立者。 **米山 梅吉**

19歳で米国へ渡り、シラキュース大学等で8年間の苦学の留學生活を送る。帰国後、友人の薦めで三井銀行に入行し常務取締役となり、その後、信託業法が制定されると三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任。新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピーの基盤を作った。三井退職後は「三井報恩会」理事長、貴族院議員としても数々の活動を行う。社会奉仕の人として、ハンセン病・結核・癌研究の助成活動や、子どもの教育のためはる夫人と共に私財を投じて小学校を創立するなど、他人への思いやりと助け合いの精神を実践した。

〈2023-2024年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう

国際ロータリー第2700地区ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)



2023-2024年度国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう



地域社会の経済発展月間、 米山月間によせて

国際ロータリー 第2700地区

ガバナー 吉田 知弘 (福岡東 RC)

10月は、ロータリー財団の7つの重点分野から「地域社会の経済発展」を取り上げて特別月間として指定されています。また、日本独自の月間として「米山月間」にも指定されております。

それぞれの意義については、ロータリー財団委員会と米山記念奨学委員会から、それぞれ別に記事が立てられることと思います。詳細はその記事の解説に譲り、ここでは、少しかみ砕いて皆さまに情報提供を差し上げたいと思います。

地域社会の経済発展月間について

さて、まず、ロータリーの7つの重点分野をおさらいしましょう。この重点分野は、クラブがロータリー財団のグローバル補助金を利用する場合の要件とされるなど、奉仕プロジェクトを企画する際に重要な指標となるものです。10月は、この7つの重点分野のうち「地域社会の経済発展」に注目する特別月間です。

この「地域社会の経済発展」への取組の意義を知りたいときは、まず、RIのウェブサイトへアクセスしましょう (Growing Local Economies | Rotary International)。このサイトを参照すると、取組の意義や主な取組の内容が紹介されています。そのオープニングタイトルでは、「雇用されているにもかかわらず1日にわずか1ドル90セントで暮らしている人の数は、世界で約8億人」と紹介されており、世界の経済発展から取り残された貧困地域の経済発展を支援することがこの重点分野のテーマであると理解できます。

いうまでもなく、貧困は、人間の健康と文化的な生存を脅かし、地域社会の安定を阻害するだけでなく、搾取や不正、犯罪の温床となり、社会の分断や紛争を助長する要因ともなります。貧困は人類が克服すべき

最も重要な課題であり、このことは多言を要しません。

貧困に対する対策としては、金銭や生活必需品の供与を行うことが考えられ、このような支援も一定程度は有意義であると思われます。しかし、こうした即物的な支援は、ただお金を投じてそれが費消されただけという結果に終わりがちであり、結局のところ貧困の問題は何も解決されません。つまり、長期的な成果としてポジティブに評価できる変化を生み出さず、その意味で「インパクト」に乏しい結果に終わってしまいます。災害や戦争など、逼迫した状況での緊急支援であれば十分に有益ですが、慢性的な貧困状態を解消するには、より踏み込んだ視点から支援の方法を組み立てることが求められます。

このような観点から、ロータリー財団の「重点分野の基本方針」では、「貧困地域や十分な支援が得られない地域で測定可能かつ長期的な経済発展を創出し、人びとと地域社会が貧困を緩和していけるよう支援します。」として、以下のようなガイダンスがされています。是非、マイロータリーからアクセスして、この基本資料をダウンロードしてみてください。

(<https://www.rotary.org/ja/our-causes>)

ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような活動によって貧困を緩和するのを支援します。

1. 貧困地域の経済発展を促すための、地元のリーダー、団体、およびネットワークの能力の向上
2. 生産性の高い仕事の創出と、持続可能な生計手段へのアクセス改善
3. 経済的な機会と公共サービスへのアクセスを提供することによる、周縁化されたコミュニティのエンパワメント
4. 起業家、ソーシャルビジネス、地域が支えるビジネス

スイノベーターの能力向上

5. 生産的な仕事への就職および市場・財務サービスの利用を妨げる、性別や社会的身分に基づく不平等への取り組み
6. より持続可能で経済回復力が高い地域社会を創出するための、再生可能なエネルギーと省エネ手段へのアクセス向上
7. 経済的利益のための環境・天然資源保全のスキルを養成するための地域社会のエンパワメント
8. 環境・気候関連のリスクや自然災害に対する地域社会の回復力と適応力の強化
9. 経済回復力を改善するため、地域社会を基盤とする緊急時の基本的な備えのサービス体制の発展と支援
10. 地域社会の経済発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援

いかがでしょうか。地域社会の経済発展を支援することの要点は、ただ金銭を投じることではなく、地域社会の特性を踏まえ、地域のリソースを活かして、地域の人たちが自らの力で自律的に成長発展することを側面から効果的に支えること（エンパワメント）、その重要性を指針として示しているものと理解できます。われわれは、そのような視点から、この貧困の課題に向き合いたいと思います。10月初旬には、国際ロータリー日本事務局から各クラブ宛てに関連リソース集がデジタル配信されます。クラブで情報共有し、クラブごとの取組に活用していただきたいと思います。

わが国の地域社会の発展にとっても暗い影を落とす身近な問題

なお、貧困の問題をロータリーの重点分野との関係だけで考えようとすると、どうしても低開発国支援に限られた課題であり、国際奉仕に限られた課題であると理解してしまい、われわれからは縁遠い問題だと捉えがちになります。しかし、この貧困の問題を、いわゆる「子どもの貧困」の問題として捉え直してみた場合、わが国の地域社会の発展にとっても暗い影を落とす身近な問題であることが理解できるでしょう。TRFグローバル補助金の活用に関連付けなければ、こうした視点を活かして、クラブ単位の通常の社会奉仕（青少年奉仕）の考え方の中で、様々な取組ができるは

ずです。われわれにも身近な「貧困の連鎖」を緩和・解消し、より健康で活力に満ちた社会を築くために、我々に何ができるか、そのアイデアを紡ぐことを忘れないようにしてください。そして、その際には、その施策に「持続可能性があるか」、「インパクト（測定可能なよい変化）があるか」を絶えず検証することも忘れないようにしていただきたいと思います。

米山月間について

さて、10月は、より身近な月間として「米山月間」に指定されています。日本独自の合同奉仕事業であり、その意義の啓発と寄付の推奨のために指定された月間です。米山記念奨学委員会から別に詳細な説明があると思いますので、ここでは、別の視点からのご案内を差し上げます。

「ロータリーの友」には、ほぼ毎号「よねやまだより」が掲載されています

見開き1枚程度のごく短い記事として、要領よく要点が取りまとめられています。例えば、8月号、9月号では、2回にわたり、「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」が掲載され、それぞれ「奨学金制度編」、「寄付金・財政編」に分けて判り易い解説がされています。私があればこれとコメントするよりも、これをご覧いただく方がよほど参考になることでしょう。こうしたリソースがあることをクラブでも周知され、例会等の機会を捉えてロータリー初心者の学習等に役立てていただければと思います。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会のウェブサイトをご覧ください

奨学会のウェブサイトには、奨学事業に関する様々な情報が集約されており、卓話に利用できるPPTや動画などを視聴し、ダウンロードすることもできます。

〈公益財団法人ロータリー米山記念奨学会：ロータリー米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。（rotary-yoneyama.or.jp）〉

こうしたリソースを活用され、クラブの中でのロータリーの学習を進めるようにしてください。

PDFでは各項目をクリックすると資料を開覧またはダウンロードできます。
項目によっては事前にマイロータリーへのログインが必要になります。

一般的な参考資料

マイロータリー
2023-24年度テーマロゴ
2023-24年度RIテーマ講演
2023-24年度会長イニシアチブ(概要)
ロータリー賞
組織規定・ロータリー章典・R財団章典
決議審議会・規定審議会
ロータリーについて
ロータリーの優先活動
ロータリーの組織構成
ロータリーのリーダー
パートナー
ロータリーの歴史
年次報告 / 財務情報
ロータリーのラーニングセンター

ロータリーの行動計画

行動計画のリソース
「クラブを通じてできること」のチラシ
戦略計画立案ガイド
戦略的優先事項の白書 1・2・3・4

多様性、公平さ、インクルージョン

多様性、公平さ、インクルージョンに関するリソース
ロータリーのDEI行動規範
DEIに関する用語とその説明
「多様な会員が集まるクラブに」の調査
マイクロアグレッションへの対応方法(演習)
マイクロアグレッション:謝る時のポイント

ロータリー財団

ロータリー財団について / 歴史
重点分野
重点分野のパンフレット
ロータリー財団参照ガイド
グローバル補助金ガイド
グローバル補助金のモニタリングと評価の計画に関する補足資料
ご寄付
ご寄付の方法
計画寄付
寄付者の認証

持続可能性のための6つのステップ
ロータリーカード(オリコ)
ロータリーカード(ダイナース)
寄付&補助金ニュースレター
ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー平和フェロウシップ:ロータリアンの役割
ロータリー補助金
恒久基金

ポリオプラス

ポリオ根絶(End Polio Now)支援サイト

会員増強

会員増強
クラブの現状を評価し、適応する
クラブ計画アシスタンス
クラブの健康チェック
会員増強のための評価ツール(下記一括)
・地元の職業を反映したクラブに(職業分類調査)
・多様な会員が集まるクラブに(会員多様性調査)
・入会候補者を見つける(会員候補者情報の収集)
・会員維持力を高める(会員維持調査・分析)
・会員の満足度を高める(会員満足度アンケート)
・退会の理由を理解する(退会者アンケート)
現会員の参加を促す
奉仕と友情の輪を広げよう
スキルとネットワーク
入会候補者をつなげる
入会候補者向けのチラシ
「ロータリーとは?」名刺サイズのカード
入会候補者向けイベントの開催
「若い世代の職業人とともに」デジタルキット
カスタマイズ可能なクラブパンフレット
入会候補者を見つける
入会候補者への対応マニュアル
法人会員導入ガイド
入会候補者情報プログラムでクラブの会員増強を図る
入会候補者情報プログラムで地区の会員増強を図る
ロータリーの成長を導くイベントを計画しよう
新会員が溶け込みやすい環境をつくる
ロータリーへようこそ(ビデオ)
新会員オリエンテーション
ロータリーの基本情報

活気あるクラブをつくる

会員増強ガイド:地域に合った計画を立てよう
元気なクラブづくりのために
クラブ運営の柔軟性
クラブ会員増強委員会のためのチェックリスト
地区会員増強委員長 研修セミナー

新クラブを結成する

新クラブをつくろう
ロータリークラブ結成ガイド
クラブのモデル
衛星クラブのガイド
パスポートクラブのガイド
新クラブを育成する

ロータリーの奉仕・参加促進

地域調査の方法
「地区委員会」のページ
奉仕・参加促進に関する動画
プロジェクト向上プロセスに関するよくある質問
プロジェクトフェア
プロジェクトの流れに関するリソース
・My ROTARYのフォーラム
ーグループへの参加手順
・ロータリーショーケース
ーロータリーショーケースガイド
ロータリー行動グループ
ロータリー地域社会共同隊(RCC)
ロータリー重点分野ガイド
ロータリー奉仕のニュースレター
職業奉仕の手引き:実践しよう
ロータリー親睦活動グループ
ロータリー友情交換

若いリーダーのためのリソース

インターアクト
インターアクト提唱 ロータリークラブとアドバイザー向けのガイド
ローターアクト
ローターアクトハンドブック
標準ローターアクトクラブ定款
青少年交換
青少年交換ハンドブック
ロータリー青少年保護の手引き

ロータリーの公共イメージ

ロータリーボイス(ロータリーの公式ブログ)
ブランドリソースセンター
ロータリーのブランドについて
「世界を変える行動人」のメッセージ
広報
メッセージ作成ガイド
メディアセンター(ロータリーの概要資料など)

学友

ロータリーの学友

役割別・運営

新会員
クラブの役割
研修リーダー
地区の役割
クラブと地区の運営
ニュースレター(登録)
各種レポート
ロータリークラブセントラル

各種賞・表彰

各種賞・表彰

ロータリー国際大会

ロータリー国際大会

関連団体

ロータリーの友
四つのテスト(由来)
ロータリアンの行動規範
決議23-34(英語・日本語)
ポール・ハリスとロータリー(アニメーション)
ロータリー文庫
(公財)ロータリー米山記念奨学会
(公財)米山梅吉記念館
(一社)国際ロータリー青少年交換多地区合同機構
情報研究会
RLI日本支部
GPEI / 世界ポリオ根絶推進計画

ウクライナ支援

ウクライナ危機へのロータリーの対応・支援方法

米山記念奨学委員会 米山月間によせて

米山記念奨学委員会 委員長 吉田 廣幸 (直方RC)

学友たちのパワーが集結！ 更なる飛躍へ

10月は米山月間です。RI指定の特別行事に米山月間が記載されていないため、米山月間は無くなったのかと言われることがありますが、日本のロータリー独自の事業のため、RIの年間行事には記載されていません。記載されていなくても、米山奨学事業は粛々と取り組まれています。10月という季節的にも、一年の内で一番良い時期に米山月間を迎えられることを喜ばしく思います。

さて、ご存じのように米山奨学事業は、東京ロータリークラブが1952年に取り組んで以降72年が経過し、公益財団法人米山記念奨学会として、日本国内34地区全ての地区で同じルールの下、毎年900名近い奨学生を採用しては世界へ羽ばたかせています。今やその数2万3千人を超え、奨学生は世界中に散らばり世界の最先端で活躍をしています。米山梅吉翁の功績を称えるための事業がこのように今なお継続発展していることは、いかに日本中のロータリアンが、米山梅吉翁を敬愛しているのかがうかがえます。日本独自の事業として、奨学金の給付だけでなく、世話クラブ及びカウンセラーという独自のシステムを構築し、単なる知日家ではなく真の親日家になって世界と日本の懸け橋になるように取り組まれており、彼らは奨学期間中、日本の様々な文化に接し、多くのロータリアンと接することで、真の日本を知りロータリー精神をも知ることになります。彼らはこの貴重な経験を一生忘れることはないでしょう。その証に、現在取り組まれている学友の方々の自発的・自主的な活動があります。(卒業した米山奨学生が加入できる米山独自の組織。海外9ヶ国、日本国内34全地区にあります。)

今年の8月5日に4年ぶりに茨城県つくば市で開催された、第3回米山学友による世界大会「再会in関東」に、世界38ヶ国から1,209名の方々が参加し開催されました。この大会のはじまりは、2016年に韓国で行われたソウル国際大会で、その時に今後2年ごとに世界大会を行う事が決まり、2017年に第1回熊本大会、2019年に第2回モンゴル大会を行い、その後コロナで開催で

きず、今年ようやく4年ぶりに開催されることになりました。次回開催国は台湾です。私も参加しましたが非常に活気のある大会で、関東地区の学友会の皆さんが自ら企画運営した大会です。担当国の方々が自主的・自発的に取り組み、日本のロータリーそして世話クラブ・カウンセラーに“何とか恩返しをしたい”という思いから、学友みんなで取り組んでいるのです。彼らのそうした姿を見ると、米山奨学事業の成果は、私どもロータリアンが想像する以上の効果が表れているのではないかと思われます。自国に学校を作り日本語教育に力を注いでいる方や、国際的な宇宙開発に携わっている方、先進医療や先進科学に携わっている方など、挙げればきりがなほど様々な形で社会に貢献し、その研究や取り組みは何らかの形で大きく私たちに還元されているのです。彼らはそうした形で、我々に恩返しをしているのです。今大会のパネルディスカッションでは、自国で米山システムを導入し、自国で困っている日本人に資金援助をしているとの報告もありました。本当にありがたいことです。世界中から多くの学友が参加した今回の世界大会で、私も大きなパワーを頂きました。彼らの今後の取り組みに大いに期待したいと強く思った次第です。

このように、米山奨学事業の素晴らしい取り組みを、私たちは今後とも継続し、発展させて行く必要があると思います。そのためには、今事業の基盤を支えている、私たちロータリアンの寄付金が重要になります。毎年約14億円という額の寄付金が、約900名の奨学生に給付されています。このような奨学金制度は他にありません。70年以上築き上げてきた、この米山記念奨学事業の取り組みに大いに誇りを持ち、この日本独自の取り組みをますます継続発展させて行く事は、日本中のロータリーアン共通の願いです。

今後ともこの事業に対し多大なるご理解をいただき、世界の平和に寄与できる素晴らしい人材を世界中に羽ばたかせて頂きますよう心からお願い申し上げます。米山月間に寄せてのご挨拶と致します。

米山記念奨学生紹介



九州大学
工学府機械工学
修士4年生

世話クラブ：福岡平成RC
カウンセラー：大楠正子

リブンショウ
李文肖 (中国)

将来は中国と日本の橋渡しへ

中国河南省出身の李文肖と申します。

現在、九州大学工学府機械工学専攻の博士4年生です。福岡平成ロータリーでお世話になっております。現在は天然の関節軟骨のバイオトライボロジー特性と潤滑メカニズムを研究しています。

修士2年の時に、交換留学生として岡山大学に行きました。それ以前は、私はアニメから日本の印象を得ていました。しかし、1年間を過ごす中で、日本についてより深く理解することができました。特に、日本のバイオトライボロジー分野が世界トップクラスであることを知り、九州大学は旧帝大として、多くの成果を上げられました。留学の経験もあって、博士課程を進学する時の留学先を選ぶ時には迷わず日本にしました。

現在、世界中には3億6000万人の変形性関節症患者がいます。変形性関節症とは、軟骨がすり減ることによって関節の機能が低下を引き起こす疾患です。このような疾患の治療において、人工関節置換術は多くの場合、最後の手段となります。天然の関節軟骨のバイオトライボロジー特性と潤滑メカニズムの研究は、変形性関節症の予防と発症を遅らせるための治療オプションの基礎を築き、同時に人工関節材料の性能を向上させることを目指しています。

卒業後、大学の先生になって研究を続け、学んだことを伝えていきたいと思っています。米山奨学生になる2年間、私はとても誇りに思っており、皆様の献身的な精神に深く影響され、奨学生としての責任感が生じました。日本人に対して、中国人はある程度のステレオタイプ的な考えを持っていると感じています。しかし、日本人も例外ではないと思います。それで、将来は中国



と日本の橋渡しとなり、両国の理解を深めるように自ら貢献したいと考えています。

自分の世界に閉じこもらず、常に外の世界に触れることはこれから一番重要なことだと感じました。これから米山奨学生として、頑張りたいと思います。





九州大学
医学系学府
博士4年生

世話クラブ:久留米RC
カウンセラー:福山裕夫

チョウ ハ
張 波 (中国)

ポストドクターとしての研究者をめざす

九州大学医学系学府博士課程4年の張波と申します。出身は中国黒竜江省、日本に留学して5年目になります。2022年4月に米山記念奨学生に合格しまして、久留米ロータリークラブでお世話になっております。現在では膵癌の免疫療法に関して研究しております。昨年、米山奨学生になってから、私の留学生活はもっと充実して有意義になりました。例会に参加する時、いろんなロータリアンの方から話し掛けていただいて、笑顔と親切な交流で、緊張感がほぐれました。卓話の時、ステージでスピーチするのがとても緊張ですが、自分を鍛える大切な機会になりました。高千穂への研修旅行では、神社の神楽などの日本伝統文化を見学しました。

世話クラブの忘年会と創立70周年記念の親睦会は、妻と一緒に参加させて頂きました。忘年会では初めて三味線を見ました。いろんなリズムで耳に快い曲を演奏されていました。親睦会では大石会長の知り合



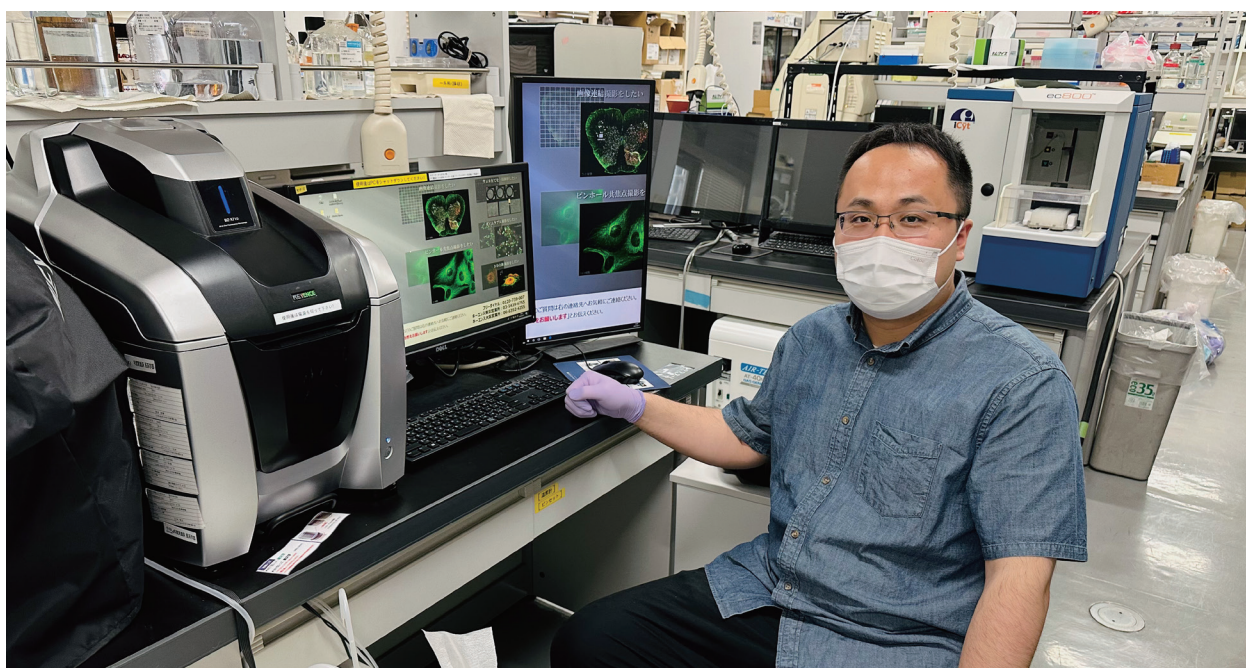
いの宝塚歌劇の方の歌唱を現場で聞く事ができました。カウンセラーの福山先生に写真も撮って頂きました。

学業の面では米山奨学金のおかげで、研究に専念ができました。以前は研究以外

に、生活面からのプレッシャーもありましたが、奨学生になったこの一年間、自分の研究もかなり前に進み、これからの計画は、研究の成果を伸ばして、論文が作成できるように努力したいです。博士課程の修了後は、さらなる研鑽と社会貢献のため、ポストドクターとしての研究者をめざしております。

今年の4月から新しい一年間の奨学生生活を始めた時に、妻と私の赤ちゃんが産まれて、意義のあるスタートとなりました。研究、社会活動と生活の面で、これからも一層努力をしていきたいです。

将来にわたってロータリアンの皆様と交流を深め、奉仕の心を持って、社会に貢献できるように努力しようと思えます。最後に、小医の日本での留学経験とその知見が、中国と日本の友好促進に、少しでも寄与することを願っております。





九州大学
創薬科学
博士3年生

世話クラブ：宗像RC
カウンセラー：徳永哲彦

リハム・アメン (パレスチナ)



専門的な知識や技術をパレスチナで共有

私はリハム アメンです。パレスチナから来ました。私はパレスチナ・ガザ地区のアルアザール大学で薬学の学士号を取得し、卒業後、結婚して薬剤師として2年間働きました。その後、夫(九州大学で博士課程修了)と来日しました。

まず、私は日本語を学ぶことに注意を払いました。その後、九州大学大学院薬学研究科薬細胞生物学の修士課程を修了しました。

九州大学は世界トップクラスの大学の一つであり、私は自分の選んだ分野で多くの経験と知識を得ることができました。したがって、私は同じ部門で研究を続けています。私は現在博士課程3年生です。

私の研究は、Flotillinsと呼ばれる特定のタンパク質の細胞内局在を制御するメカニズムを解明することに焦点を当てています。これらのタンパク質に関するさらなる研究は、がん、糖尿病、アルツハイマー病などの重篤な疾患の病理学的原因の解明や、これらの疾患に関連する新薬の発見に役立つ可能性があります。

現在、私は子供たちと福岡市に住んでおり、夫は広

島大学に勤めています。私は毎日とても忙しいスケジュールを立てています。私は研究や実験の仕事をしながら、子供たちを育て、放課後にはアラビア語と英語を教えています。

私も博士号を取得し、子供達が社会で活躍できる人材として成長できるよう、目標達成に向けて頑張りたいと思います。

博士号取得後は広島に行き、そこで学術的な職に就き、生命科学の知識と経験を深めたいと考えています。そして、もっと日本語も上達させたいです。

その後は故郷パレスチナに戻り、パレスチナの大学で研究者として働きたいと考えています。私は日本で培った経験を通じて、細胞生物学の研究分野において、まだ足りない専門的な知識や技術をパレスチナで共有していきたいと考えています。この取り組みは改善に向けて重要な役割を果たすと確信しています。

最後に、ご支援を賜りましたロータリー米山奨学財団の皆様、この場を借りて御礼申し上げます。この奨学金は私が博士課程を続け、夢を実現するのに役立ちます。

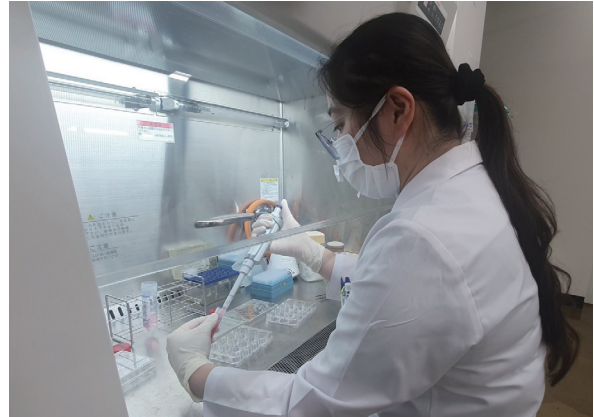




産業医科大学
医学部第一内科学部
博士4年生

世話クラブ：福岡城南RC
カウンセラー：森永幸次郎

ゲン・マイ・フォン (ベトナム)



ロータリアンの皆様は、奨学生の親みたいな存在

皆様、こんにちは。国際ロータリー 2700地区ロータリー 米山記念奨学生ゲンマイフォンと申します。

私はベトナムのハノイ市の出身であり、現在は産業医科大学大学院の第一内科学の博士課程4年生です。

ベトナムにいたとき、私は研究の経験が足りないと感じていました。日本は、基礎医学、臨床医学、また医療システムが進んでいるので、研究の経験を積むのにいい所だと思いました。また、私は子供の頃から日本の漫画やアニメを通じて、日本を非常に身近に感じていました。安全で、自然が豊かで、日本人が礼儀正しく親切だという点も理由の一つです。そして自然災害に直面したとき、日本人の精神は目を見張るものがあります。私は日本へ留学すれば、これら全てを体験することができると考えました。

2020年に産業医科大学に進学して以来、福岡県の自然風景を満喫しつつ、充実した留学生活を送っていました。福岡県は、気候がよく風光明媚で美味しい食

べ物も豊富であり、このことも大きな魅力となりました。とはいえ、学生としては大学で体験できることがやはり限られていると実感しました。

去年4月から、米山奨学生として福岡城南ロータリークラブでお世話になっています。定期的な例会とクラブの支援活動を通じて、普段学校では見られない風景を感じて、研究以外の知識も身につけました。

幅広い年齢層の方に出会える機会が増えており、非常に貴重な経験になりました。間違いなく、この期間は私の今までの留学生活の中で、最も充実した一年半の間だと思います。

ロータリアンの皆様は、奨学生の親みたいな存在です。ロータリアンの方達は私たちを守って、大切に育てることに感動いたしました。そして、心より、私はロータリアンの皆様に感謝しております。

これからも頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



九州4地区合同 公共イメージ向上事業について

九州4地区合同 公共イメージ向上事業 実行委員会
統括実行委員長 田村 志朗 (福岡東RC)

ロータリークラブの一般的イメージ

「ロータリークラブって名前は聞いたことあるけど、実際は何をしているの?」

時折、友人・知人からこの質問を受けることがあります。しかし、これこそが多くの街の声ではないでしょうか。一般的にロータリーの認知度は低く、それに関連してどの地区やクラブでも、会員数の減少に歯止めがかかりません。(コロナの影響も大きいですが)これはロータリーが何であるかをまずは世に少しでも知っていただく以外に、奉仕活動の推進やましてや会員増強は難しいのではないのでしょうか。

そこで、更に一步踏み込み、上記の友人や知人たちにロータリークラブのイメージを具体的にヒアリングしてみたところ、以下のような答えが返ってきました。(あえて否定的なイメージのみを抽出)

エリート主義

ロータリークラブが一定の社会的地位や経済的な背景を持つ人々によって支配されていると感ずることがある。

→エリート主義的な組織と見なされ、一般の人々が参加しにくいと感ずることがある。

閉鎖的なメンバーシップ

ロータリークラブは招待によるメンバーシップ制度を採用しているため、一部の人々はその閉鎖的な性質に疑問を抱くことがある。

→特定の人々のみ参加が許されている点が、透明性や公平性の欠如と指摘されることがある。

寄付の用途への不透明さ

ロータリークラブが集めた寄付や募金がどのように使われているのかについて不透明だと感ずることがある。

→寄付金や活動資金の用途に対する疑念が払しょくされていない。

上記の回答はあくまでも私の周りの方々の意見でしたが、国際ロータリー第2660地区(大阪府北部地域)が2020-21年度に行った「ロータリークラブ」認知浸透度調査報告書にも、ポジティブなイメージ、ネガティブなイメージが両方掲載されており、ネガティブなイメージについて、あながち間違っていないと感ずてもいます。

4つの解決策

広報・公共イメージ委員会として、ロータリークラブの真の価値とポジティブな側面を周囲に広めるために上記課題に対する解決策として以下の4つの点に絞って考えてみました。

①ストーリーテリング

ロータリークラブのメンバーが実際に参加した奉仕活動やプロジェクトのエピソードを共有することで、具体的な成果やコミュニティへの貢献を示していく。

これにより、抽象的なイメージではなく、リアルな活動の側面を伝えることが可能。

今後の期待（自由回答抜粋）

✓地域貢献、環境保護、社会問題に向き合う活動などが素晴らしいという意見がある一方、お金持ちの年寄団体というイメージも持たれている。若い人の活躍や、積極的な広報活動を求める声もあがっている。

※2400サンプル中、1054サンプルが有効回答。

その内訳は、ポジティブ意見（330件）、ネガティブ意見（140件）、要望等（671件）であった。以下は、その代表的な意見の抜粋です。

Q9. 「ロータリークラブ」について感じていることや期待することなど、是非ご意見をお聞かせください。（FA）

	ポジティブ意見	ネガティブ意見	要望
詳細認知	<ul style="list-style-type: none"> ロータリークラブの活動に興味を持ったので、一度参加してみたい。 募金活動などを積極的にに行ない、恵まれない人々を助け、平和で格差のない社会を目指して活動される姿勢に感銘を受けています。 少しずつ年齢層が若くなってきており、若者にも認知されつつある。 地域活性化のひとつのツールだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> お金持ち、地位に対する固執というところが表に出過ぎて、活動の邪魔をしていると思います。やっている事は素晴らしいだけに勿体なく思います。 会員の年齢が高くなり、休止状態になっているような気がします。 会員自身のステータス、自己満足のような感じがして、期待することは無い。 理想は高いが、現実には資金の提供者止まりになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> お金も大切だが、身体を使った地道な継続的なボランティア活動を期待します。 お年寄りのイメージが強い。もっと若い方の活躍をアピールしてください。 有力者の方が多い団体だと思いますので、現在のようないい状況下でその社会的な力を発揮していただきたい。 もっと、親しみやすく、身近に感じられるようになるとよい。 子供たちの未来に役立つ様な事を期待したい。
名前だけ認知	<ul style="list-style-type: none"> あまり内容は知りませんが、図書館で寄付の子どもの本を見ました。こつこつと色々活動されていることを知って感謝です。 公園に寄贈した運動器具をよく見かける。いい事だと思う。 時代のニーズに見合った活動している。 地域清掃を見たことがある。続けて欲しい。 歴史があり、地域に貢献し、環境を守る活動など、素晴らしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> お金持ちの年寄の団体で、自分たちには関係ないという印象しかない。 以前は耳にすることがありましたが、最近では全く見ることがありません。 会員になる事自体がステータスようになっていて、本当に実になる活動が出来ているのか疑問である。 あまり活動している気がしない。大規模な寄付とか、施設の建設とか貢献しているとは思えない。 	<ul style="list-style-type: none"> もっと多くの人に活動を知ってもらおう活動をしたほうが共感を得られ、活動領域や資金を獲得できると思う。 積極的なSNS等での広報活動。 地域活動が少なくなっているため、一般市民を引っ張るような活動をして欲しい。
非認知	<ul style="list-style-type: none"> 環境や、社会問題などに向き合って活動してくださる素敵だなと感じた。 今まで気にしたことはなかったが、日本だけでなく世界で活動しているというのがわかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰が加盟しているのかわからない。何のためにあるのかわからない。 名前からどんな団体が想像出来ない。 	<ul style="list-style-type: none"> まず国内への貢献から進めたいと思います。 コロナ禍で困っている方、差別を受けている方、医療関係者などの支援をお願いします。

© Rotary International District 2660 All Rights Reserved.

「ロータリークラブ」認知浸透度調査報告書（2021—22年度）国際ロータリー第2660地区 公共イメージ向上委員会調べ
https://www.r2660.gr.jp/ri2660_2021_2022/wp-content/uploads/202103_ninchishinto.pdf

②オープンイベント

ロータリークラブが主催するオープンなイベントを開催して、一般の人々がロータリークラブの活動を間近で見られる機会を提供する。

奉仕プロジェクトの説明や成果の展示、メンバーとの交流を通じて、クラブの実際の活動を体験してもらえます。

③ソーシャルメディア活用

ウェブサイトやソーシャルメディアを活用して、ロータリークラブの活動や成果を広く共有・拡散していく。写真やビデオを通じて視覚的に伝えることで、一般の人々にもアクセスしやすい形で情報を提供する。

④パートナーシップ

地域の団体や企業と協力してプロジェクトを実施することで、広い範囲の人々にロータリークラブの存在と活動を知ってもらえます。

今回、福岡県護国神社様（田村宮司が福岡西RC会員）に会場をご提供頂きましたが、地域の皆様と一緒に取り組んでいくことで、コミュニティ全体にポジティブな印象をもたらすことが可能となる。

4つの解決策を念頭においた、具体的な事業

九州4地区合同 公共イメージ向上事業の開催

※九州4地区それぞれの公共イメージ委員会主催による合同事業。以下の日時にあわせて、それぞれの主要会場にて同時開催します。（内容は地区ごとに取り決め）

日時：2023年10月28日（土）10：00～18：00

会場：福岡県護国神社

（福岡市中央区六本松1丁目1-1）

事業内容

①国際ロータリー第2700地区 全60クラブ+7つの衛星クラブ の概要や活動実績をパネル展示にて紹介（広報・公共イメージ委員会にて作成）

②各RCのブースを準備（全クラブからの参加が難しいとは思いますが、できるだけ所属クラブ会員の生の声を届けてほしいと思っています）

③各専門委員会

(例：ロータリー財団、米山記念奨学委員会、インターアクト委員会等)の活動紹介用ブースを設置

④エンドポリオの啓発(ロータリー財団委員会と共同)

※ロータリーが過去35年以上、総額21億ドル以上を捧げてポリオ根絶活動を行い、ポリオの症例を99.9%まで減少させることをアピール。

⑤ロータリーマーケット2700

(地域とのパートナーシップを強調)

⑥キッチンカー

(周囲に飲食店が少ないため、来場者への利便性を考慮。出店希望者には、フードロスや安心・安全面を考慮した食材などに留意してもらいます)

⑦ステージイベント

(ホシザキ 坂本会長(名古屋名東RC会員)によるご講演、eスポーツ(青少年育成を主としたイベント)、ロータリーアクト座談会等)

⑧ソーシャルメディアを主に活用した広報展開

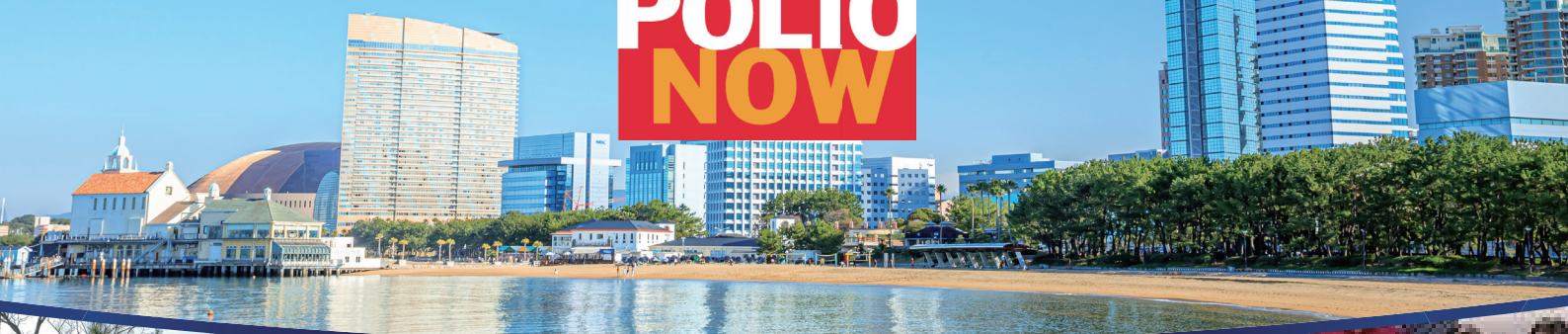
(web、SNS、チラシ、ポスター等)

本イベントは、単にロータリーのことを知ってもらうだけの試みではなく、真の狙いは、地域間の交流を通じて友情を深める場であると考えています。そのためには皆様のご参加とご支援が、成功には欠かせません。心をひとつにして、九州が一つになる喜びを共有し、素晴らしい思い出をつくりましょう。

結びに、本事業を開催するにあたり物心両面からご支援を賜りました関係各位に心から感謝申し上げます。



九州4地区合同公共イメージ向上事業
「ONE Q-shu」ロゴマーク



CREATE HOPE in Q-shu × END POLIO NOW

～ロータリーが繋ぐ未来～

==== イベントの開催にあたって ====

ロータリークラブって何？ どんな活動をしている組織なの？
という質問を時々耳にします。

私達ロータリークラブは、世界で、地域社会で、そして自分自身
の中で持続可能な変化を生み出したいと願う多世代の人たちの集
まりです。当日は10月24日の世界ポリオデーに合わせ、「ポリオ
根絶チャリティー事業」と「公共イメージ向上事業」を九州全体で
同時開催致します。(2700地区は福岡護国神社にて開催)

会員、ご家族、何方でもご参加いただけるイベントです。

本事業は、地域の皆様に少しでも私達の活動を知ってもらいた
く企画を致しましたが、単にロータリーのことを知ってもらうだけ
の試みではなく、真の狙いは、地域間の交流を通じて友情を深め
る場であると考えています。

本事業を開催するにあたり物心両面からご支援を賜りました関係
各位に心から感謝申し上げます。

主催：国際ロータリー第2700地区
企画：広報・公共イメージ委員会

2023年
10/28 Saturday
10:00
17:00
(小雨決行)

会場 福岡縣護國神社
福岡市中央区六本松1丁目1-1

特別講演

ホシザキ株式会社 取締役会長
名古屋名東ロータリークラブ 会員

さかもと せいし
坂本 精志氏

テーマ「夢を持とう」
～全ては夢から始まる。夢は必ず叶うもの～



EVENT INFORMATION

ロータリークラブは、社会貢献を目的に世界200カ国以上で活動している奉仕団体です

さまざまな分野で活躍し、経験や専門知識、高い見識を持った職業人が会員となり、社会貢献を目的に活動する、100年以上の歴史を持つ組織です。本イベントでは、ロータリークラブの活動紹介を通じ、地域間の交流と友情を深めてまいります。

content 02

各クラブのブース

所属する全ての会員はロータリアンと呼ばれ、交流やボランティア活動を通じて視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を培っています。ロータリークラブでの活動の様子や活動への想いなど、ロータリアンの生の声をお届けします。



content 04

ポリオ根絶のために

ロータリークラブは、過去35年以上で総額21億ドル以上を捧げてポリオ根絶活動を行い、ポリオの発症例を99.9%まで減少させることに貢献しています。ポリオを世界から根絶させるという私たちの目標は、達成まであと少しの所にきています。



content 06

ロータリーマーケット 2700 開催

地域の皆様同士を結びつけるロータリーマーケット 2700。ハンドメイドの作品や県内各地の名産品等。掘り出し物を見つめに遊びに来てください!



content 01

what's ロータリークラブ?

国際ロータリー第2700地区の概要や活動実績と、ロータリークラブ全体の歴史年表をパネル展示にてご紹介。



ロータリーの先駆者たち



毎年様々なボランティア活動に参加

content 03

各専門委員会ご紹介ブース

勉学のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する「米山記念奨学委員会」のほか、ロータリー財団、インターアクト委員会など、目的別に活動している組織があります。



content 05

ステージイベント

- 講演 坂本 精志氏
「夢を持とう」
～全ては夢から始まる。夢は必ず叶うもの～
- キッズダンス
- eスポーツ など



坂本 精志 (さかもと せいし) 氏
昭和12年2月7日生まれ。
2005年ホシザキ電機代表取締役社長就任を経て、現在、同社取締役会長。
他に、財団法人ホシザキグリーン財団理事長、社団法人スペシャルオリンピックス日本・愛知会長などを兼務。
1978年名古屋名東RC入会。1991-92年会長。1999-2000年2760地区ガバナー補佐。米山功労賞32回、ポールハリスフェロー32回。

content 07

キッチンカーがやってくる



イベントに関するお問い合わせ

Rotary



国際ロータリー第2700地区
広報・公共イメージ委員会
public-image@2700rid.com

080-3971-1019

(担当: 田村)

ガバナー公式訪問ご報告

博多イブニングRC

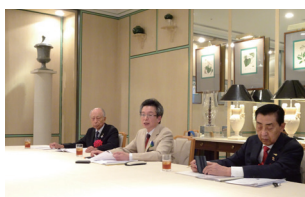
8月1日(火)

8月1日、博多イブニングRCに公式訪問させて頂きました。

このクラブは福岡市内の2つ目のイブニングクラブです。女性会員が全体の2割を占めていてバランスの取れているクラブです。昨年10周年を迎えられて、次

の10周年のテーマとして「更なる10年の基盤を作ろう」、スローガンとして「明るく、楽しく、おおらかに」をあげられています。そして一番印象に残ったのが寄付に力を入れてあるクラブだということです。非常に高い寄付率と寄付金額を保持していました。

石村 かよ子(福岡東RC)



宗像RC

8月2日(水)

【創立年月日】1986年5月7日
福岡東ロータリークラブをスポンサークラブとしてチャーターメンバー25名で創立。現在会員43名

【会長方針】Be Ladies and Gentleman

【会員の傾向】地域在住者が多く転勤等の退会が少なく、ベテランと若手間の信頼も良好で和気あいあいとしたクラブ運営を行っている。

平均年齢 57歳(最年長 83歳/最年少 41歳)

過去1年間の出席率は75.21%

テーブル会は行っておらず、適宜炉辺会合を実施

My Rotary 登録会員は29名/43名

女性会員5名(全会員43名)

【会員増強について】 常日頃から人間関係を築き、仕事の状況などを考慮し声掛けを行っている。

- ① 入会時に新会員オリエンテーションの実施
- ② 5年以下の若手会員の研修と親睦
- ③ 会員との親睦・クラブ事業の積極的な参加を促す

【留学生について】 青少年交換プログラムに10年ぶりに参加して 交換留学生の受け入れ先確保に難航している。米山記念奨学生は受け入れていない。インターアクトについては、今後予定している40周年事業の目玉にしたい。

福岡東RC には非常に友好的で、会員同士の仲も良く和気あいあいとしたクラブでした。

藤井 真治(福岡東RC)



福岡南RC

8月3日(木)

8月3日は、例会の前に懇談会が行われ、松本喜久夫会長から福岡南クラブの現況とクラブ運営の報告がなされました。

同クラブは創立66周年を迎え、会員数96名の伝統のあるクラブであり、クラブの自慢としては「福岡南ロータリー杯 小学生バレーボール大会」を毎年開催しており、今年度で45回目となったそうです。

会員増強については、特徴的なのが若手会の活動があります。

2か月に1回、新入会員、若手が集まり、先輩会員をゲストに招き、先輩会員の話を聞き、若手も意見を言うというスタイルですが、親睦を図り、福岡南ロータリークラブの歴史を学び、退会防止に役立っているとのことでした。

例会終了後、吉田ガバナーを囲んで写真を撮りましたが、多くの会員が写真撮影に参加したのが印象的でした。

桃原 健二(福岡東RC)



糸島RC

8月4日(金)

令和5年8月4日(金)に糸島RC様へ吉田ガバナーと共に公式訪問させていただきました。

糸島RC様は糸島半島を基本的エリアとされている中、富田会長の、「互いを理解し、尊重し、クラブの魅力を高めよう ～一人ひとりにステージを～」のクラブテーマのもと、期初の全員出席例会実施、グループラインでの機動的な情報共有、クラブ活動への積極的なご参加など、メンバー間の強い結束・つながりをお持ちだという印象を強く持ちました。

また、新入会員を対象とした朝食会の実施・会長から例会時にRC関連のチュートリアルの実施など、退会防止にも強く取り組んでおられ、素晴らしいクラブだと存じます。

当日は富田会長から10月の韓国親睦旅行を楽しむための、韓国ドラマ情報のご提供など、会員皆さまのフレンドリーな温かさを感じました。

この日は今年一番の猛暑の中、多くの会員様にご出席・歓迎していただき、美味しいお土産までいただきまして、本当にありがとうございました。

宮原 誠一郎(福岡東RC)



太宰府RC

8月8日(火)

格式高い旅館大丸別荘で例会が行われており、庭園を眺めながらの例会は優雅で趣のある例会でした。

クラブ方針『親睦と奉仕の調和』をもと、影山会長以下会員数45名(内女性4名)で運営されていおり、長期計画において会員数50名を目指され、特に女性会員数を増員し女性に活躍して頂きたいと考えておられた。会員相互の交流は密で地域密着クラブとしての魅力を発信したいと考えておられていました。しかしながら、旧農村部で地域に企業数が少なく会員募集には苦慮されている様でした。

例会出席率が94.5%と高く、マイロータリー登録も100%を誇っておられていました。

青少年交換プログラムや米山奨学生の受け入れを積極的に行われており、筑陽学園高等学校インターアク

トクラブも支援され、会員数53名と多くの生徒の方々が参加されているとのことでした。

公共イメージ向上のために、西鉄太宰府駅又はJR二日市駅周辺の清掃活動やパンフレット配布、近隣施設(市役所・図書館)に『ロータリーの友』を毎月配布されているそうです。

奉仕活動においては、毎年財団補助金を活用されており、本年度は『不登校児と保護者のための総合支援』や地区社会奉仕豊かな自然プロジェクト補助金事業『豊かな宝満山の自然』保護活動を企画されている。

R財団・米山記念奨学会の寄付金額も多く寄せられていました。

バナー交換・記念撮影をさせていただき和やかな雰囲気です。例会に参加させて頂きました。

廣田 育美(福岡東RC)



小倉東RC

8月9日(水)

8月9日、小倉東ロータリークラブへ公式訪問しました。

創立65年目でガバナーを3名も輩出しており、現在会員数93名と大所帯でありながら平均出席率96%という伝統と格式がありながら大変勢いのあるクラブです。

加賀美会長が「会員定着率の根底は居心地がよいか」とおっしゃっていましたが、実際に例会が始まると笑顔の絶えない雰囲気の良い会であり、それこそが居心地のよさ＝会員の増強と定着に繋がっていると実感した大変意義ある訪問でした。

また、SAAが参考にすべき点がありましたので以下にご報告します

- ・プログラムと創立からの通算例会数をホワイトボードにて表示
- ・ニコニコを発表する際に、投稿者の名前が先に発表され、本人が起立する

桑野 智彰(福岡東RC)



小郡RC

8月21日(月)

クラブ創立年月日：1981年11月26日
 スポンサークラブ名：久留米東ロータリークラブ
 会長名：田箆 弘幸／幹事名：楠 良司
 会員数：48名(うち女性1名)

- ・創立42年で小郡市、大刀洗町を中心に会員構成
 2024-25年ガバナー輩出にむけて元気と活気にあふれている。
 2023年は衛星クラブ創設に向けて、準備が着々と進んでいる。
- ・年度方針 会長方針
 『クラブの更なる成長、発展を目指して ガバナー支援を頑張りましょう』
- ・平均年齢 65.4歳(最年長86歳／最年少46歳)
- ・出席率 94.15%

- ・会員増強、維持方針、手段
 例会欠席が続く会員に、紹介者、会長、幹事が訪問を行った。
 新会員 研修 例会時に積極的に声掛けを実践。

- ・留学生(米山・青少年交換)
 2023-2024年はガバナー輩出準備 2024-25ガバナー年度となるため、奨学生の事業は見送り。
 青少年交換プログラムは2024-25年に予定している。
 ローターアクト、インターアクトともに無し。
 インターアクトの位置づけではないが、毎年、10年以上、福岡県立小郡高等学校に会員が出向き、職業人講話を行っている。福岡県立三井高等学校にも広げたいと考えている。

藤井 真治(福岡東RC)



福岡城南RC

8月23日(水)

吉田ガバナーに塚田征二さん、田中悦子が同行し、福岡城南ロータリークラブに公式訪問させて頂きました。今任智恵子会長のお名前に因んで、今年のスローガン「今飛び立とう」を掲げられています。

クラブの特徴(長所)

設立当初より会員間の仲が良く絆が強いのが自慢。若年からベテランまで親睦活動や奉仕活動には積極的な参加があり楽しみながら活動されています。

クラブの問題点、悩みとして、コロナによる会員減か

ら、経費の値上げにより財政状態が悪化しております。経費を節約されながら各委員長が励んでおり、今後フードドライブ等新しく奉仕活動を3年間は続けられる姿勢は素晴らしいと思いました。

過去1年間の平均出席率99%。(免除会員含めて)と、会員の皆様はとても頑張られていると思います。

マイロータリーの登録19名

工夫して全員登録を目指されるそうです。

田中 悦子(福岡東RC)



創立年月日:1960年5月18日

スポンサークラブ名:福岡ロータリークラブ

2023年度 綾部茂明会長 多田有一郎幹事

会員数:60名(7月末)

出席率:過去1年間の平均出席率92.83%

(2022～2023年度)

甘木ロータリークラブの運営方針

「エンジョイロータリー」「ロータリアンとしての誇りを」この2つを掲げ、コロナ禍以前のように活気ある甘木ロータリークラブに戻すを運営方針にされています。

一つ目の「エンジョイロータリー」では、様々な親睦活動や委員会活動を通しての思い切りエンジョイしましょう。

二つ目の「ロータリアンとしての誇りを」では、ロータリアンの義務と言えば例会への出席ではないか。本年度は、例会企画委員会という小委員会を作られて、会員皆様がエンジョイできる魅力ある例会にしていこう。

懇親会では、吉田ガバナー、金谷カバー補佐、また、甘木ロータリークラブの綾部会長、多田幹事、山部副会長、馬場副幹事のお気遣いもあり終始和やかに進行しました。

カバー公式訪問例会にも参加させて頂き、甘木ロー

タリークラブの会員の方々から温かく迎えてもらい、甘木ロータリークラブと吉田ガバナーの東ロータリークラブとのバナー交換も和やかに行き、吉田ガバナー卓話も粛々と進み、吉田カバーの挨拶と綾部会長の謝辞と閉会点鐘で無事に終わりました。

甘木ロータリークラブに訪問させて頂き、甘木ロータリークラブの綾部会長を中心に、会員皆様が郷土の歴史に対して見識が深く、ロータリー財団地区補助金の申請に対して、江戸時代秋月藩にて天然痘の克服に挑み、日本初の種痘(予防接種)を成功させた三偉人の偉業を絵本にまとめ、地元の小中学校に寄贈する事業を支援されたり、本年は、百人一首の筆頭歌が詠まれたゆかりの地ということにちなみ毎年開催されている百人一首朝倉大会への支援を予定されて補助金申請を行ってられるそうです。クラブの特徴として記載されている通りに甘木朝倉と言う土地柄、クラブメンバーの大半が若い頃からの付き合いの長い面々で、先輩後輩の間柄でもあり、例会での集まりなど和気あいあいとした雰囲気と記載されていた通りで、懇親会から例会と続き、公式訪問が終わって見送りをしている時まで、綾部会長にクラブの方々から言葉を掛けていただきました。今回の吉田ガバナーの訪問では、大変お世話になりました

合屋 成孝(福岡東RC)



小倉西RC

8月24日(木)

創立は1971年10月14日。会員45名。昨年度11名が入会し、若手とベテランが交流し居心地の良いクラブです。「教育文化基金委員会」を設け、地元中学生対象の「高等学校奨学生」に支援しています。また基金より東北震災への寄付を行いました。委員会活動に苦慮。会長経験者・会暦10年未満・新会員の三極化により実働部隊が少なく、女性会員は1名のみ、3名程増えていただけると…と思っています。会員数は60名が目

標です。銀行の会合等で勧誘～入会するも、その後の継続が課題になっています。テーブル会を開催し会員定着を図りたい。地区行事や研修の開催頻度、および遠方(福岡市や県南)での開催が負担になっており、特に若手は行きたがらない傾向が強いように思います。ですが、一步を踏み出せば、将来の目標や新たな課題の発見につながると期待しています。例会をリモート配信し、出席扱いとしています。

佐藤 勝則(福岡東RC)



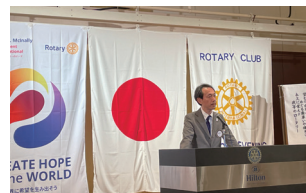
福岡イブニングRC

8月28日(月)

8月28日、福岡イブニングロータリーへガバナー公式訪問を致しました。創立14年目のまだ若いクラブです。8月28日時点でのクラブ会員数は34名で、うち女性会員は5名です。会員の年代は広く下は30歳代から上は90歳代までいらっしゃいます。また、会員の職業分類も幅広く、バラエティーに富んだクラブの印象でした。

クラブ自体がまだ若いということもあって、会員の退会数と出席率の低さが課題ということでした。会員維持の方策として、ロータリークラブの意義や活動をもっと理解してもらい取り組みを行うように意識しており、RLIセミナーをロータリー歴の浅い会員にも受講して頂いて、ロータリーの意義の理解促進に役立っているということでした。

梅原 健(福岡東RC)



浮羽RC

8月30日(水)

浮羽ロータリークラブは包行会長のもと、設立53年目を迎えられます。吉田ガバナー、金谷ガバナー補佐、永島さんと一緒に訪問いたしました。

会員数37名中、会長経験者が17名、女性会員がまだ1名なので、これから会員を増やしていきたい。

昨年度、北川ガバナー補佐を出し、IM主催では皆が大いにまとまり大変活性化したとのこと。クラブの中で動きをつくっていくことが大事と思いました。

活動方針の中心に「青少年育成」を掲げておられ、福岡県立浮羽実業高等学校グラウンドの芝張り、浮羽市教育委員会キャリア教育で出前卓話の実施、養護施設の方をクリスマス会に招待されるなど、力を入れておられます。

包行会長は、今日の吉田ガバナーとの懇談会で、今年度完璧を目指していこうという意欲が沸々と沸いておられました。

松本 好重(福岡東RC)



久留米北RC

8月31日(木)

2023年～2024年度クラブテーマ

「世界に希望を生み出そう」

久留米北ロータリークラブは1977年10月にチャーターメンバー 48名で創立された創立46年のクラブです。

6月末日時点での会員数は75名(女性会員7名)、平均年齢は61.7歳との事ですが、近年では元気ある40代会員の入会も増え非常に元気なクラブの印象を持ちました。

クラブの特徴として、スポーツ親善委員会があり特に野球に力を入れられ全国RC野球大会で3度の全国優勝経験があります。

また、食育委員会もあり、地元野菜の収穫体験や地元食材を使用したイベントなども開催され非常に素晴らしい地域との連携を持たれています。

一番驚いた点としまして、ニコニコ箱への数と金額。毎年、200万円以上のニコニコがあり公式訪問当日も多くのニコニコがありました。

才川 豊揚(福岡東RC)



クラブ紹介

第3グループ 門司RC

チャレンジする精神の醸成

門司ロータリークラブは、北九州市の観光スポット門司港レトロ地区を拠点に活動するクラブです。1934年九州で二番目のロータリークラブとして創立し、次年度で90周年を迎えます。会員数は34名（うち女性会員は2名）で、毎週火曜日に通常例会を旧門司三井倶楽部を主会場として開催しております。

クラブの特徴は、「伝統あるクラブにあくなき新風を吹き込む」スタイルを追求する志を持ち続け、内にあって親睦を、外に対しては奉仕を主目的として活動してい

ます。特に青少年の奉仕では、「門司奨学生」の推進、門司学園高等学校でのIACの提唱、並びに本年より北九州市中学校バレーボール大会「門司ロータリークラブカップ」を主催し青少年育成事業を進めています。

クラブの先輩方によって培われてきた歴史を大切にすると同時に、常に新しいことにチャレンジする精神を醸成できるクラブとして活動していくことを目指しています。



門司RC 2023-2024年度会長 橋口 裕史



ガバナー公式訪問



A: 門司港イルミネーション協賛

B: IACとの清掃活動

C: 門司ロータリークラブカップ中学男子バレーボール大会開催

D: 夜間例会にて手に手つないでを唱和





門司西RC 2023-2024年度会長 井上 睦啓

門司西ロータリークラブは1971年に創立され、一昨年創立50周年を迎えました。例会はプレミアムホテル門司港で行って現在会員数は38名（女性会員は現時点では0名）ですが、ガバナーを2名輩出しています。

事業内容としてはIAC、RAC、RCの3世代で毎月門司駅前清掃や地域団体や企業と100名を超えるメンバーで関門海峡沿いの清掃活動を行っています。

清掃活動以外での事業としては、関門海峡花火大会で地元の児童養護施設の子供達をボランティア活動に参加させ花火を見せる活動を行っています。花火大会ではチケットの回収やうちわを配ったりし、花火後には募金活動をやっている、募金が集まらなると来年花火が見られないと思い一生懸命行っています。施設の園長からも子供達が1番楽しみにしている行事なので毎年誘っていただき感謝していますと喜ばれています。これからも地域から愛されるクラブづくりを目指して活動していきたいと思ひます。



関門海峡花火大会



児童養護施設の子供達 ボランティア活動



児童養護施設の子供達 ボランティア活動



国際ロータリー 第2700地区 門司西ロータリークラブ

創立50周年記念式典

令和3年
10月16日

門司西ロータリークラブ 創立50周年記念式典

第3グループ 戸畑RC

今、クラブの維持を考える



戸畑RC 2023-2024年度会長 田口 正章

戸畑ロータリークラブは、1956年若松ロータリークラブをスポンサークラブとして創立。1984年の74人をピークに現在の会員数は18名（女性会員2名）。西日本工業倶楽部にて毎週木曜日12時半より例会を行っています。今、戸畑地区の経済社会環境の衰退もあり、クラブの維持を考えることで精一杯です。

少人数ながらも、40年以上続いている戸畑東ロータリークラブとの「ロータリー杯ソフトボール大会」の支援、第2回目から参加している「北九州マラソンボランティア」など活動を行っています。



北九州マラソンボランティア

第3グループ 戸畑東RC ロータリーの存在価値を高める

当クラブは、1971年(S46)の4月に創立されました。50周年という大きな節目を経過し、その先に向け歩みを続けているところです。会員数は年度開始時で23名。うち女性会員は2名という状況です。

例会は、毎週月曜日に北九州市戸畑区の西日本工業倶楽部で実施しています。

当クラブの特徴は、会員間の親睦が深く、団結力が



戸畑東RC 2023-2024年度会長 宮房 憲

強いところです。その特徴を活かし、地域との交流を図るための奉仕活動を長年に渡り実施しています。

戸畑地区の小学生バレーボール大会、ソフトボール大会をロータリー杯という大会名で開催しており、地域との交流を大切にしています。

また、毎年実施される北九州マラソンの給水ボランティアとしてたくさんの会員が参加し、ランナーを応援しています。少しでも北九州市の活性化と奉仕に繋げるという思いを強く持って継続し、ロータリーの存在価値を高めるように努めていきます。

これからも、我々にできることは積極的に取り入れ、奉仕活動やロータリーのアピール等に繋げていく所存です。



ソフトボール大会



北九州マラソンの給水ボランティア



戸畑東ロータリークラブ 創立50周年記念式典

第3グループ 若松RC

若い人が入会したくなる雰囲気を作る



若松RC 2023-2024年度会長 中野 英三

若松ロータリークラブは、1955年3月10日に福岡・小倉両ロータリークラブをスポンサーとして創立されました。来期で70周年を迎えます。現在、会員は22名(女性4名)、名誉会員は3名おられます。例会日時は、月に3回、月曜日に花屋を運営する会員が所有するチモビルという建物の2Fで12:30～13:30(1回は18:30～19:30)開いています。

少年少女の剣道大会やソフトテニス大会のスポンサーとなり、応援しています。提唱している若松高校インターアクトクラブにも積極的に参加し、有意義な活動になる様、行動しています。

若松中央ロータリークラブと年2回の合同夜間例会や、観月例会、年末家族懇親会、周年記念例会、観桜例会、最後の会長・幹事慰労例会、それ以外に少人数での親睦会などで楽しいクラブ作りをしています。

平均年齢が下がる様に、若い人が入会したくなる雰囲気を作っていきたいと思っています。



若松ロータリー杯争奪若松区内剣道大会の様子



提唱している若松高校インターアクトクラブ例会にて クリスマスアレンジ作成



ロータリー奉仕デー 若松中央RCと合同写真



若松中央RC 2023-2024年度
会長 吉澤 直之

若松中央ロータリークラブは、1979年5月30日に若松ロータリークラブをスポンサークラブに発会創立し、今年で44周年になります。会員数は21名（うち女性会員1名）。例会はルートイン若松ホテルで毎週水曜日12:30～13:30にて行い、また花見例会、観月例会、年末家族懇親会など行っております。当クラブは平均年齢50歳代で比較的若く元気がある会員が多い活気あるクラブであります。

特徴的な事業としては、

①若松ローターアクトクラブを提唱しています。現在会員3名のため、林委員長のもと活動を活発に行い大々的に会員を募集中です。

②1989年より、韓国大田市ハンバットロータリークラブと姉妹クラブとして、34年間交流が続いています。夏には日韓交流事業（交換学生事業）として、1年毎に交互に

両国をロータリアンの子息や関係者が訪問しホームステイ、観光などで3～4日滞在し交流を深めています。コロナ禍で約3年交流ができない時期がありましたが、今年のゴールデンウィークに4名で訪韓し、姉妹結縁継続締結致し、8月には6名の韓国の子供達に来日致しました。猛暑の中、連日本当に多くの会員の皆様にホームステイのホストを始め、交流事業に参加して頂き頑張ってもらいました。この事業の国際奉仕が、日韓親善に繋がり、国際平和に寄与するように強く願っています。



若松RACと合同花植え&清掃



ハンバットRC青少年来日のため出迎え



ハンバットRC公式訪問



若松RCと合同 ガバナー公式訪問

2022～2023年度

財務報告書

1. 支出計算書

(1) 一般会計

(単位:円)

項目		西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金		26,451,391	57,161,758	30,710,367	
特別会計へ繰入れ		3,000,000	3,000,000	0	特別会計へ繰入れ(注)
差引		23,451,391	54,161,758	30,710,367	
地区資金		32,000,000	30,680,000	-1,320,000	
RIよりガバナー活動資金		1,490,515	1,490,515	0	
地区大会剰余金繰入		2,184,931	4,186,806	2,001,875	
月信購読料		5,000,000	4,953,000	-47,000	
雑収入		0	687	687	
当年収入計(①)		40,675,446	41,311,008	635,562	
GN	GN関係費	400,000	383,374	-16,626	
GE	GE関係費	600,000	620,000	20,000	
	GE国際協議会出張費	1,200,000	600,000	-600,000	
	5大会議等運営助成金	500,000	0	-500,000	
	ガバナー				
	全国G・PG会議費	2,300,000	1,244,540	-1,055,460	
	地区G・PG会議費	300,000	56,540	-243,460	
	ガバナー公式訪問旅費	500,000	500,000	0	
	役職者等委員会会議費	500,000	500,000	0	
	地区大会ガバナー関係費	500,000	500,000	0	
	地区役員旅費	500,000	176,910	-323,090	
	ガバナー補佐費	840,000	840,000	0	
	I M	1,050,000	700,000	-350,000	
	ガバナー記念品代	200,000	200,000	0	
渉外費		150,000	109,000	-41,000	
規定審議会旅行準備金繰入		200,000	200,000	0	
予備費		100,000	0	-100,000	
ガバナー関係費合計		9,840,000	6,630,364	-3,209,636	
委員会費(別紙)合計		11,703,000	10,192,415	-1,510,585	
日本R連絡協議会運営費		1,600,000	1,273,610	-326,390	
月信費		5,000,000	6,573,737	1,573,737	用紙代の高騰
通信・その他		600,000	77,189	-522,811	
WEB管理費		330,000	77,000	-253,000	
雑費		150,000	134,475	-15,525	
予備費		100,000	0	-100,000	
その他経費合計		7,780,000	8,136,011	356,011	
ガバナー 事務所 運営費	人件費	6,710,000	6,597,378	-112,622	
	退職準備繰入	0	120,000	120,000	新規
	旅費交通費	901,000	695,874	-205,126	
	通信費	200,000	118,914	-81,086	
	事務費・印刷・消耗品費	200,000	127,580	-72,420	
	設備・備品費	700,000	545,202	-154,798	
	事務所賃借料	2,400,000	2,306,565	-93,435	
	予備費	100,000	0	-100,000	
	ガバナー事務所費合計	11,211,000	10,511,513	-699,487	
当年支出計(②)		40,534,000	35,470,303	-5,063,697	
当年収支差額(①-②)		141,446	5,840,705	5,699,259	
次年度繰越金		23,592,837	60,002,463	36,409,626	

(注)地区危機管理対応資金特別会計へ繰入額 2,000,000円、地区事業対応資金特別会計へ繰入額 1,000,000円

委員会費内訳

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
戦略計画委員会	100,000	46,400	-53,600	
戦略計画推進委員会	0	0	0	
危機管理委員会	673,000	592,920	-80,080	
地区研修委員会	300,000	200,640	-99,360	
RLI委員会	350,000	272,600	-77,400	
財務委員会	20,000	19,360	-640	
ガバナー直轄委員会	1,443,000	1,131,920	-311,080	
会員基盤向上委員会	250,000	245,800	-4,200	
クラブ運営委員会	250,000	147,390	-102,610	
クラブ運営支援委員会	150,000	0	-150,000	
ロータリー情報委員会	150,000	150,000	0	
審議会立法案検討役員	0	0	0	
ロータリーフェローズ2700委員会	120,000	13,920	-106,080	
会員基盤向上部門小計	920,000	557,110	-362,890	
広報・公共イメージ委員会	450,000	434,520	-15,480	
DX委員会	400,000	373,000	-27,000	
公共イメージ向上部門小計	850,000	807,520	-42,480	
国際奉仕委員会	300,000	258,240	-41,760	
社会奉仕委員会	110,000	75,180	-34,820	
職業奉仕委員会	200,000	200,000	0	
青少年奉仕委員会	100,000	60,500	-39,500	
インターアクト委員会	3,000,000	2,891,659	-108,341	
ロータリーアクト委員会	2,950,000	2,652,550	-297,450	
RYLA・青少年育成委員会	1,000,000	906,352	-93,648	
国際青少年交換委員会	特別会計	特別会計	特別会計	
奉仕プロジェクト部門小計	7,660,000	7,044,481	-615,519	
ロータリー財団委員会	650,000	651,384	1,384	
地区補助金監査委員会	0	0	0	
ロータリー財団小計	650,000	651,384	1,384	
米山奨学委員会	別会計	別会計	別会計	
日台R親善実行委員会	0	0	0	
予備費	(20,000) 180,000	0	-180,000	財務委員会へ充当
委員会費合計	11,703,000	10,192,415	-1,510,585	

(2) 地区大会等分担金特別会計 (2021年7月1日～ 2023年6月30日までの2年間)

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金			0	
地区大会等分担金	32,000,000	30,940,000	-1,060,000	
5大会議等運営助成金		500,000	500,000	
地区大会ガバナー関係費		500,000	500,000	
役職者等委員会会議費		1,360,000	1,360,000	
ゴルフ大会登録料		755,000	755,000	
RI会長代理歓迎晩餐会登録料		3,330,000	3,330,000	
雑収入		64	64	
収入計(①)	32,000,000	37,385,064	5,385,064	
人件費		1,342,500	1,342,500	
総務費		845,773	845,773	
5大会議関係費	6,000,000	5,119,114	-880,886	
地区大会等運営費	26,000,000	20,982,694	-5,017,306	
RI会長代理歓迎晩餐会関係費		7,095,422	7,095,422	
ゴルフ大会関係費		1,440,700	1,440,700	
支出計(②)	32,000,000	36,826,203	4,826,203	
収支差額(①-②)	0	558,861	558,861	
地区一般会計戻入れ	0	558,861	558,861	

(3) 国際青少年交換資金特別会計

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金	3,041,662	7,333,678	4,292,016	
国際青少年交換資金収入	4,800,000	4,602,000	-198,000	
雑収入	0	62	62	
収入計	7,841,662	11,935,740	4,094,078	
来日学生滞在費補助	1,743,000	1,572,500	-170,500	
旅行・レクレーション・キャンプ	800,000	736,800	-63,200	
オリエンテーション費	810,000	1,229,809	419,809	
修了証伝達式費用	400,000	335,250	-64,750	
委員会事務費	540,000	540,000	0	
委員会費	400,000	480,560	80,560	
印刷・その他	250,000	244,900	-5,100	
全国会議登録費・旅費	188,000	112,500	-75,500	
水際対策措置費	1,074,000	381,150	-692,850	
ROTEX大会	100,000	0	-100,000	
支出計	6,305,000	5,633,469	-671,531	
次年度繰越金	1,536,662	6,302,271	4,765,609	

(4) 奉仕プロジェクト資金特別会計

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金	4,718,810	4,661,240	-57,570	
奉仕プロジェクト資金収入	3,200,000	3,068,000	-132,000	
雑収入	0	46	46	
収入計	7,918,810	7,729,286	-189,524	
奉仕プロジェクト活動費	3,200,000	1,090,720	-2,109,280	
支出計	3,200,000	1,090,720	-2,109,280	
次年度繰越金	4,718,810	6,638,566	1,919,756	

(5) 地区事業対応資金特別会計

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金	6,834,518	5,901,448	-933,070	
一般会計からの繰入れ	1,000,000	1,000,000	0	
利息		51	51	
収入計	7,834,518	6,901,499	-933,019	
特別事業費	3,000,000	1,835,252	-1,164,748	宗像国際環境会議・オープンロータリー補助27クラブ
支出計	3,000,000	1,835,252	-1,164,748	
次年度繰越金	4,834,518	5,066,247	231,729	

(6) 地区危機管理対応資金特別会計

(単位:円)

項目	西島年度 予算額	西島年度 決算額 (B)	差額 (B)-(A)	備考
前年度繰越金	5,834,518	13,126,343	7,291,825	
一般会計剰余金から繰入れ	2,000,000	2,507,541	507,541	
収入計	7,834,518	15,633,884	7,799,366	
大規模災害義援金	5,000,000	1,000,000	-4,000,000	
支出計	5,000,000	1,000,000	-4,000,000	
次年度繰越金	2,834,518	14,633,884	11,799,366	

注) 剰余金から繰入れの内、507,541円は前期未計上分の受入れ

2. 貸借対照表

(1) 一般会計

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
現金	21,490	未払金	1,789,586
普通預金	34,133,891	預り金	147,464
	602,525	規定審議会旅行準備積立金	602,525
	2,920,000	退職給付準備積立金	2,920,000
定期預金	20,000,000		
立替金(地区大会等分担金前渡金)	6,000,000	負債合計	5,459,575
仮払金	397,520	正味財産	60,002,463
敷金	1,386,612	(一般会計次年度繰越金)	
合計	65,462,038	合計	65,462,038

(2) 特別会計

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
普通預金	558,861	地区大会等分担金特別会計	558,861
	6,302,271	国際青少年交換資金特別会計	6,302,271
	6,638,566	奉仕プロジェクト資金特別会計	6,638,566
	5,066,247	地区事業対応資金特別会計	5,066,247
	14,633,884	地区危機管理対応資金特別会計	14,633,884
合計	33,199,829	合計	33,199,829



2023年8月28日

国際ロータリー第2700地区

2022～2023年度ガバナー 西島 英利 殿

国際ロータリー第2700地区

地区監査委員 小島 庸匡

地区監査委員 立花 洋介



監 査 報 告

私は、国際ロータリー第2700地区2022～2023年度の「一般会計」、すなわち地区資金収支計算書、並びに「特別会計」の国際青少年交換資金収支計算書、奉仕プロジェクト資金収支計算書、地区事業対応資金収支計算書、地区危機管理対応資金収支計算書、地区大会等分担金収支計算書及び貸借対照表について監査を行いました。

監査の結果、これらの計算書は収支の状況並びに資産、負債及び次年度繰越金有高を正しく表示しているものと認めました。

以上

【投稿】

ローターアクトクラブ活動報告

地区ローターアクト委員会

副幹事 片山亮輔 (福岡南RAC)

平素よりお世話になっております。地区ローターアクト副幹事の片山亮輔と申します。ローターアクトより活動報告をさせていただきます。

1. 七地区交流会

8月19日、福岡市内にて九州・中国・四国地方のローターアクトクラブの友好を深める、七地区交流会が開催されました。今回は山形県や愛知県など、遠方から参加いただき総勢100名以上のアクターが一堂に会しました。当日は福岡市営地下鉄の一日乗車券を使って市内の各所を巡るスタンプラリーや懇親会を通して交流を深めました。



七地区交流会にて、福岡市内の各所を散策



松林清掃での一幕 (福岡西RACより)

2. 地区研修会

9月9日、地区研修会としてNPO法人日本九援隊の豪雨災害復旧ボランティアに参加しました。各ローターアクトクラブの会長陣をはじめロータリークラブからもご参加いただきました。当日は土砂に埋もれたブドウ畑の再生に取り組みました。30度を超える炎天下のなかでしたが、体調不良者を出すことなくボランティアを終えることができました。



ブドウ畑は土砂で埋もれており、中腰での作業となった

3. 各ローターアクトクラブ活動報告

8月26日、福岡中央ローターアクトクラブが福岡市天神の献血ルームにて献血例会を開催しました。約10名が参加し、成分献血での寄付を行いました。

9月2日、福岡西ローターアクトクラブが新宮町の「楯の松原」にて松林清掃を実施しました。アクターが仕事でつながった「筑前新宮に白砂青松を取り戻す会」の皆様と合同で下草刈りなどで汗をかきました。



福岡中央RACの例会では約10名が献血に参加

【投稿】

モンゴルの米山奨学生を訪ねて

米山記念奨学会

委員 今村 次美 (太宰府RC)

モンゴルの米山奨学生を訪ねてきました。
今年8月12日間、元米山奨学生ツアーガンバヤル君 (大牟田南ロータリークラブ) ザヤさん (太宰府ロータリークラブ) を訪ねてモンゴルに行ってきました。

遊牧ゲル生活、在モンゴル日本国大使館表敬訪問、モンゴルロータリークラブ訪問等でモンゴルの米山学友やロータリアンと素晴らしい国際交流をして絆を深めることができました。



朝4時空港にふたりで迎えに来てくれました



太宰府ロータリークラブ会員の寄書きを渡しました



会長・幹事



会長は元モンゴル相撲横綱



ザヤさん本職土木
モンゴル土木協会会長と



khureeロータリークラブバナー



JICAの方です



女性会員の皆さん



在モンゴル日本国大使館



二人のモンゴルの出身地



伊藤書記官



ロシアへの鉄道



ツアガンバヤル君の自宅にて



中国への鉄道



馬に乗って羊追い



民族衣装デールを着て



どこまでも続く草原と青空羊の群れと牛たち



モンゴル草原の夕陽とゲル



モンゴル草原ゲル生活7日間



モンゴル草原の仲間達

8月度 会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	例会数	当月末 累計出席率	期首		当 月				期首からの累計			My Rotary 登録率 (9/6現在)	23年7月1日 目標会員数
				会員数	(内女性)	入 会	退 会	末日会員数	(内女性)	入 会	退 会	増 減		
1	豊 前	5	74.89	30	2	0	0	29	2	0	1	-1	51.72	30
	豊 前 西	3	80.00	8	1	0	0	8	1	0	0	0	50.00	13
	苅 田	3	70.00	34	4	0	0	36	5	2	0	2	72.22	40
	田 川	3	95.82	39	3	0	0	40	3	1	0	1	92.50	41
	行 橋	4	78.77	45	6	0	0	47	7	2	0	2	96.67	51
	*衛星クラブ	1	53.85	14	8	0	0	13	7	0	1	-1		18
	行橋みやこ	2	69.10	55	3	1	0	56	3	1	0	1	100.00	57
計 (6RC)	21	77.08	225	27	1	0	229	28	6	2	4	77.19	250	
2	小 倉	3	91.76	66	4	1	0	71	4	5	0	5	23.94	63
	小倉中央	2	94.33	41	13	0	0	42	13	1	0	1	78.57	46
	小 倉 東	4	88.94	93	6	0	0	95	6	2	0	2	58.95	100
	小 倉 南	3	98.48	52	0	0	0	56	0	4	0	4	26.79	60
	小 倉 西	4	78.64	44	1	1	2	45	1	3	2	1	17.78	49
	門 司	4	89.84	31	2	0	0	34	2	3	0	3	2.94	36
	門 司 西	3	79.76	36	0	2	0	38	0	2	0	2	33.33	43
	戸 畑	4	80.88	18	2	0	0	18	2	0	0	0	44.44	21
	戸 畑 東	3	87.42	23	2	0	0	22	2	0	1	-1	31.82	25
	若 松	3	88.89	22	4	0	0	22	4	0	0	0	63.64	24
	若松中央	3	72.00	23	1	0	1	20	1	0	3	-3	30.00	25
計 (11RC)	36	87.69	449	35	4	3	463	35	20	6	14	37.47	492	
3	飯 塚	4	93.88	72	0	0	1	71	0	0	1	-1	16.90	78
	直 方	4	83.07	33	4	1	0	34	4	1	0	1	50.00	42
	直方中央	3	84.58	32	6	0	0	33	6	1	0	1	96.97	34
	遠 賀	3	82.01	44	4	0	0	44	5	1	0	1	45.45	49
	八 幡	3	83.09	45	5	0	0	47	6	3	1	2	25.53	55
	八幡中央	3	95.63	50	3	2	0	54	5	4	0	4	50.00	55
	八幡南	3	86.86	49	1	0	0	50	1	1	0	1	34.00	52
	八幡西	3	89.80	49	0	0	0	49	0	0	0	0	36.73	52
	計 (8RC)	26	88.65	374	23	3	1	382	27	11	2	9	44.45	417
4	太 宰 府	3	94.38	46	4	0	0	46	4	0	0	0	100.00	50
	福 岡	3	85.24	118	2	2	0	133	3	15	0	15	66.17	135
	福岡平成	2	77.17	45	12	1	0	47	12	2	0	2	72.34	50
	福 岡 東	3	82.21	74	15	0	0	74	15	0	0	0	75.00	82
	*衛星クラブ	1	90.48	14	2	0	0	14	2	0	0	0		18
	福岡城南	4	87.39	51	10	1	0	53	10	2	0	2	38.46	63
	福 岡 南	4	77.96	87	0	0	0	87	0	0	0	0	78.13	96
	*衛星クラブ	2	44.00	9	4	0	0	9	4	0	0	0		12
	福岡東南	3	67.93	72	8	0	0	72	10	1	3	-2	60.92	79
	*衛星クラブ	1	50.00	15	2	1	1	15	2	4	1	3		13
	博多イヅナ	3	76.45	51	11	0	0	53	11	2	0	2	96.23	52
	宗 像	4	79.27	42	5	1	0	43	5	2	1	1	65.12	47
	対 馬	3	80.52	21	4	0	0	22	4	2	0	2	5.88	23
	*衛星クラブ	2	89.58	12	2	0	0	12	2	0	0	0		13
計 (10RC)	38	80.68	657	81	6	1	680	84	30	5	25	65.83	733	
5	福岡中央	3	87.54	50	5	0	0	51	5	3	0	3	68.85	54
	*衛星クラブ	2	92.50	9	1	0	0	10	1	1	0	1		11
	福岡イヅナ	3	79.49	31	5	1	0	34	6	3	0	3	61.76	35
	福岡城西	4	93.42	111	0	2	0	114	0	3	0	3	28.95	130
	福岡城东	3	86.96	27	3	0	0	26	2	1	1	0	15.38	29
	福 岡 北	3	90.48	55	0	0	0	54	0	0	1	-1	37.04	67
	福 岡 西	3	88.89	137	1	0	0	143	2	6	0	6	32.87	145
	博 多	3	94.98	51	3	1	0	57	5	6	0	6	70.18	61
	彦 岐	4	84.80	40	2	0	0	40	2	0	0	0	55.00	43
	彦岐中央	4	85.42	24	1	0	0	24	1	2	0	2	54.17	30
	糸 島	3	87.29	55	1	0	0	54	1	0	1	-1	57.41	60
計 (10RC)	35	89.01	590	22	4	0	607	25	25	3	22	48.16	665	
6	甘 木	3	89.26	59	2	0	0	59	2	0	0	0	38.98	62
	久留米	3	71.84	85	4	0	0	85	4	0	0	0	31.76	90
	久留米中央	3	97.87	39	3	0	0	40	3	0	0	0	50.98	46
	*衛星クラブ	2	100.00	0	0	0	0	11	2	0	0	0		0
	久留米東	2	86.83	78	7	0	0	78	7	0	0	0	30.77	80
	久留米北	4	88.06	75	7	0	0	75	7	0	1	-1	36.00	78
	小 郡	4	85.91	48	1	0	0	47	1	0	0	0	42.55	52
	鳥 栖	2	87.50	51	3	1	1	54	5	1	1	0	38.89	65
	浮 羽	3	76.47	37	1	0	0	37	1	0	0	0	29.73	44
計 (8RC)	26	84.78	472	28	1	1	486	32	1	2	-1	37.46	517	
7	筑 後	3	95.28	21	0	0	0	23	0	2	0	2	39.13	24
	大 川	3	100.00	39	1	0	1	38	1	0	1	-1	100.00	45
	大 牟 田	4	88.15	65	5	0	0	65	5	0	0	0	46.19	66
	大牟田北	4	82.40	50	2	0	0	50	2	0	0	0	76.00	53
	大牟田南	3	83.08	24	0	1	0	25	0	1	0	1	28.00	29
	八 女	4	79.01	23	3	1	0	25	4	2	0	2	8.00	26
	柳 川	3	84.53	47	4	0	0	47	4	0	0	0	68.09	48
計 (7RC)	24	86.88	269	15	2	1	273	16	5	1	4	52.20	291	
総 計		クラブ数	当 月						2023年6月末日からの累計			My Rotary登録率 (9/6現在)	23年7月1日 目標会員数	
		60	累計出席率	期首会員数 (内女性)	入 会	退 会	末日会員数 (内女性)	入 会	退 会	増 減	51.82	3,365		
			84.97	3,036 (231)	21	7	3,120 (247)	98	21	77				

*衛星クラブ: 行橋COSMOS / 福岡東令和あけぼの / 福岡南ファミリア / 福岡中央エンジヨイ / 福岡東南けやき / 対馬ちんぐ / 久留米中央みらい

寄付認証者紹介 (8月分)

ポール・ハリス・フェロー

山田宏次郎 君 福岡北RC	和田 俊樹 君 宗像RC Multiple
篠原 隆好 君 福岡城南RC	吉行 亮二 君 小倉南RC Multiple
岩田 陽男 君 博多イブニングRC Multiple	森本 浩文 君 小倉中央RC Multiple
石野 洋一 君 宗像RC Multiple	井上 貞夫 君 小倉西RC Multiple
宮 脇 一 君 宗像RC	淵上 武人 君 直方RC Multiple

米山功労者

	表彰回数		表彰回数
森 幸太郎 君 遠賀RC	3	井 樋 聰枝 君 久留米東RC	4
天 野 裕 君 小倉東RC	4	江 里 口吉光 君 福岡城西RC	1
宮 崎 智 君 大牟田RC	2	曾 文 顕 君 久留米中央RC	25
飛 永 雅之 君 久留米中央RC	6	森 本 浩文 君 小倉中央RC	3
大 江 俊良 君 豊前RC	2	金 子 正人 君 直方RC	3
井 上 貞夫 君 小倉西RC	5		

10月地区内行事予定表

2日(土)	福岡中央RAC懇談会
8日(日)	国際青少年交換来日学生 平和学習(～9日)
10日(火)	クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会
12日(木)	会員増強委員会
13日(金)	地区ラーニング委員会
14日(土)	米山記念奨学生研修旅行(～15日) 危機管理委員会 ロータリー情報委員会
19日(木)	ロータリー財団委員会 インターアクト委員会
21日(土)	青少年交換オリエンテーション、帰国報告会・修了証書授与式
28日(土)	九州4地区合同奉仕デー

お知らせ

●訂正とお詫び

『月信』9月号、30ページ	【豊前RC】	退会者	0 → 1
「7月出席報告」に訂正の報告がございました。お詫びして訂正させていただきます。		末日会員数	30 → 29
	【総計】	退会	14 → 15
		末日会員数	3107 → 3106

8月新会員ご紹介 (17RC 21名) ※衛星クラブ

グループ	クラブ名	お名前(敬称略)
1	行橋みやこ	村 上 歩 己
2	小倉	寺 山 大 右
	小倉西	石 田 恭 一
	門司西	池 上 貴 弘
岩 下 優 司		
3	直方	青 見 健 志
	八幡中央	能 美 由 希 子
		吉 村 公 登
4	福岡	右 田 聖 秀
		大 山 慎 介
	福岡平成	林 田 隆 志
	福岡城南	大 園 久 志
	福岡東南	坪 川 慎 二*
5	宗像	田 中 誠 一
	福岡イブニング	森 永 浩 子
	福岡城西	吉 澤 興 治
日 浦 章 英		
6	博多	浅 野 寿 子
	鳥 栖	伊 藤 健 一
7	大牟田南	高 見 一 義
	八 女	平 井 恵 美

お知らせ

ロータリーレート確認方法



My Rotary
国際ロータリー為替レート
(<https://my.rotary.org/ja/exchange-rates>)
↓
該当月を PDF 形式でダウンロード

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当／桑野智彰・宮本由希・井上誉之・梅原健・花田公一・川畑輝雅・橋本道成
連絡先／(株)梓書院 ガバナー月信編集局
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095
E-mail: mail@azusashoin.com

Rotary 国際ロータリー第2700地区 ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL.(092) 481-2650 FAX.(092) 481-2651

事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com

事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com

(執務時間) 平日 / 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日 / 休務